



# 青森県道路メンテナンス会議

～道路施設の効率的な老朽化対策の推進に向けて～



会場：青森河川国道事務所

令和3年8月6日、コロナウイルス感染症予防の観点から、青森河川国道事務所災害対策室をメイン会場として計4会場で開催し、国・県・市町村等の道路管理者65名が参加しました。

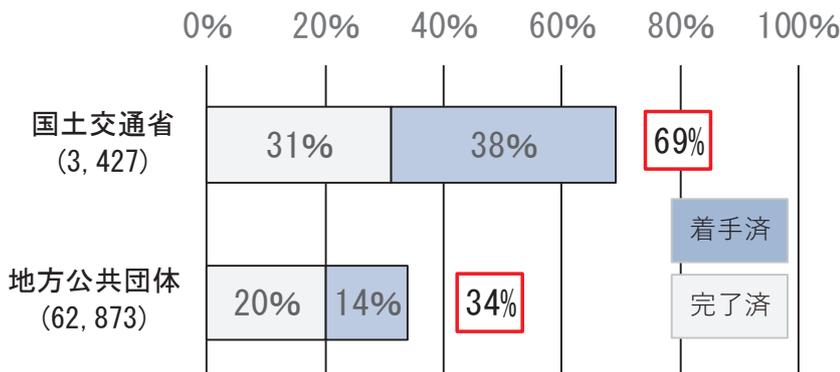
会議では「令和2年度の点検結果（速報値）」、「二巡目点検計画」、「令和3年度の活動計画（案）」について説明を行ったほか、各市町村の「舗装の点検における課題、問題意識」や「点検における新技術の活用時の課題」などについて、意見交換がなされました。

## ◆令和2年度の青森県内橋梁点検結果（速報値）

管理者	施設数	R2 点検数	R2判定区分			
			I	II	III	IV
国土交通省	335	89	26	54	9	0
高速道路会社	219	69	21	47	1	0
県	2,259	432	183	215	34	0
市町村	4,257	753	339	330	79	5
合計	7,070	1,343	569	646	123	5

※ I：健全 II 予防保全段階  
 III：早期措置段階 IV：緊急措置段階

## ◆1巡目（H26～H30）点検における判定区分 III・IVの橋梁の修繕等措置の実施状況



## ◆令和3年度の青森県内の点検予定数

管理者	橋梁	トンネル	道路 附属物 等
国土交通省	65	0	39
高速道路会社	31	3	2
県	471	14	9
市町村	1,251	3	1
合計	1,818	20	51

※道路附属物等は、シェッド、大型カルバート、横断歩道橋門型標識等である。

今後も橋梁、トンネルなど道路インフラの老朽化対策について社会的な課題ととらえ、県内道路管理者が情報共有や課題解決への連携を深めながら道路の管理を効果的に行っていくこととしております。